

学年通信



令和7年11月5日(水)
岩国市立平田中学校
第1学年 ～日々成長～
第13号

2学期も11月に入り、あっという間に折り返し地点となりました。

9月に体育祭、10月に文化祭という大きな行事を無事にやり遂げました。各行事の中で、応援団、合唱委員、パートリーダー、指揮者、伴奏者、学年展示委員など、様々な役割をそれぞれが経験し、4月の頃より新しいリーダーの芽が着実に育ってきてくれています。

いよいよ12月に生徒会役員選挙が行われます。この生徒会役員選挙で、生徒会長1名、生徒会副会長1名を立候補者の中から投票により決定します。もちろん1年生からも立候補することができます。立候補期間は、11月4～12日です。**「学校を動かす生徒会執行部の一員になりたい!」**、**「ぜひ執行部に入っているいろいろな企画を計画したい!」**など、平田中への熱い気持ちをもっている人、みんなの先頭に立って引っ張っていきたいという思いをもっている人、ぜひそんな人に出てきてほしいと思います。



■ 10/30(木) 3校時 性教育講演会 ～すこやかな学校生活を送るために～

先週木曜日の3校時に、1年生対象に性教育講演会が行われました。

講演会では、最初に**「いのちはどうやって始まるのか考えたことはありますか?」**という問いかけから始まりました。話の中で、「卵子と精子が出会うことの難しさそしてその奇跡」、「妊娠してからの赤ちゃんの成長していく過程」など、授業の中ではなかなか知ることのできない内容もあり、子ども達はとても真剣に話を聞いていました。

その後、「赤ちゃんの成長段階に応じた重さを実際に体験する活動」、「おもりをつけたエプロンを着て妊婦さんの大変さを味わう活動」、「トラウベ聴診器を使った胎児の心音を聴く活動」の3つの体験活動があり、普段味わうことができない貴重な体験をさせてもらいました。子ども達は、おもりを背負った瞬間にそのあまりの重さから「重っ!」とつい声が出てしまったり、胎児の心音が聞こえた瞬間「あっ! 聞こえた! えっ? 速っ!」とその脈の速さに驚いたり、想像していない体験に誰もが驚いている様子でした。

子ども達はこの体験を通して、これまで考えてもみななかったお母さんの大変さ、そしてその大変さを言葉に出すこともなく、一生懸命自分を産んでくれたお母さんの強さを感じることができ、本当に貴重な時間を過ごすことができました。みんながお父さんやお母さんになるとき、ぜひこの時の気持ちを思い出して、生まれてくる赤ちゃんのために力強く生きていってほしいと思います。

お忙しい中、参加してくださった保護者の皆様、ありがとうございました。



<最近少し気になること>

最近、朝読書の時間(8:10～8:25)に、急いで宿題をしている人を見かけるため、先週金曜に総務委員が呼びかけを行っています。

お忙しい中とは思いますが、ご家庭でもお子様が宿題等を済ませているかどうか少し気にかけていただくと大変助かります。



いつもお世話になります。今週は、感染症や体調不良等で欠席や早退するお子様が大変多く見られます。様子を見て早退させることもあると思いますが、ご協力よろしくお願い致します。学校でも「うがい・手洗い・消毒」を呼びかけていこうと思いますので、ご家庭でも手洗い等を積極的に行い、体調管理に努めていただけると幸いです。

今月は11/15(土)に人権参観日があります。体育祭や文化祭の写真を第2校舎1階に貼り出しておりますので、お時間がありましたらぜひご覧ください。

～ 性教育講演会を終えた子ども達の感想より ～



赤ちゃんは最初すごくちっちゃいけれど10ヶ月で3kgとすごく大きくなってびっくりしました。妊娠中の人はあんなに大きな赤ちゃんをお腹の中に入れて生きているのがとてもすごいと思いました。

妊婦さんのつらさとか大変さがわかりました。赤ちゃんが産まれる時も赤ちゃんが無事に産まれてくるかわからないし、そういうところまで考えると不安も大きくて、本当に大変だなと思いました。

自分が生まれる前はお母さんも苦しい中頑張って産んでくれたことが分かったし、ちゃんとお母さんとお父さんから授かった命は最後まで大切にしたい。楽しい生活を送ろうと思いました。将来子どもできたら、今日教わったこの仕方をしようと思いました。



いろいろな体験をして、私が生まれたのがすごいことなんだと分かりました。

これから妊娠している人にもっと優しくできそうです。身体や心、これからの生活が不安と思っている人がいる中で、自分達ができることをやってあげたいなと思っています。

普段保健などで知ることができないことをたくさん知れてとても勉強になりました。妊娠中のお母さんには、大きな変化があるんだと分かりました。



子どもを産むときの痛みなどしかつらくないのかなと思っていたけれど、それよりも前にあんなに辛いことがあると分かって、改めて両親にありがとうございました。

赤ちゃんをだっこしてみても、意外と重かったからびっくりしました。自分達は、最初大きめのいちごのように小さい命だったとわかり、もっと命を大切にしたいと思いました。



妊娠中のお母さんはとても大変なんだと思いました。お母さんが時々話をしてくれる時はあったけど、寝る時は横向きでしか楽な姿勢がないんだとびっくりしました。もし妊婦さんが困っていたら、早く助けるようにしたいなと思いました。



妊婦体験として、座ってから立ち上がったりが思っていた以上に大変で、お母さんたちはこんな感じだったんだなと思いました。

講義を聞いて、妊娠中の方にはどんな変化が訪れるかや赤ちゃんの成長の仕方などたくさん知れました。こういう授業は中々ないので良い経験になりました。自分がもし将来妊娠したら慌てずどうするか考えるようにしたいです。

